



海の男たちがやってきた



自衛隊護衛艦「ゆうべつ」の澤口和彦艦長は侍浜町の出身

- ▲写真上…「ゆうべつ」の前で、観客との記念撮影に笑顔で応じる自衛隊員
- ▶写真右…掃海艇を背にして、りりしい表情を見せる自衛隊員
- ▼写真下…「白山」を見学した枝成沢小学校の児童と笑顔を交わす乗組員



7月、普段は見るのできない珍しい大型船が久慈港に入港し、それぞれ一般公開されました。一般公開では、りりしい海の男たちが歯切れよく艦内を説明。訪れた大勢の観客は船の装備や大きさに見とれていました。

入港したのは、安全のための警戒・監視活動をしている海上自衛隊第15護衛隊の護衛艦「ゆうべつ」。事故等で海に流れ出た油の回収作業などを行う国土交通省北陸地方整備局の大型浚渫兼油回収船「白山」。そして、海中の機雷を取り除くために活動する海上自衛隊第45掃海隊の掃海艇「さくしま」「うわじま」「ゆげしま」の計5隻。久慈港に迫力の存在感を示しました。

迫力の存在感！久慈港に大型船5隻が入港



古舘しぐれ ちゃん(左・2歳)
かなめ ちゃん(右・5歳)
 古舘哲也さん・賀奈子さんの
 長女・次女(栄町)

ゆうき
柴田勇毅 くん(11カ月)
 柴田優美さんの長男(田屋町)



子どものもの集めます。写真と子ども氏名などを添えて、応募ください。写真はお返しします。詳しくは、広報くじ担当(☎52-2116)。

編集後記

7月24日、震度5強の地震がありました。被害にあわれた皆様にお見舞い申し上げます▽今月開幕する北京オリンピック。選手の活躍にテレビから目が離せない日が続きます。頑張れニッポン！▽さらに今月はインターハイなどの全国大会も開催。5杯で紹介したように久慈の選手も全国に挑戦します▽選手たちはつらつとした表情、まぶしかつたなあ。取材していて「自分にもそんな時あったんだろうな」とちょっとしみじみしました。(苦笑)▽とにかくくみんな精一杯頑張れ！ニッポン以上に頑張れクジっ子!!(八重桜)